



おむねっとだより

～メンバー 手作り通信～



Vol. 52

発行日: 2019/09/27

発行者: お化けも

衣替え完了グループ

就労支援センター

Om-net(おむ・ねっと)

おむ・ねっと 土プロ特集

毎週土曜日、午前中に行われている土プロについて紹介したいと思います。

定着しているものとして、茶話会・ゲーム大会・クッキング・ボウリング・カラオケ、季節的にバーベキューやハロウィンパーティー等があります。

ドライブを兼ねて、『千歳空港』やアウトレットモール『レラ』、ジェラートが美味しい『花茶』、支笏湖やウトナイ湖などへも出かけています。

以前は、レッツ・スポーツや工場見学などもありましたが、また復活してほしいと思います。土プロに参加する事によって、メンバー同士やスタッフとのコミュニケーションを深めています。最近参加者も少なく寂しい感じですが、みんなが希望するレクリエーションをスタッフが考えてくれると思いますので、多数の参加、宜しくお願いします。

個人的に東大謎トレが楽しく面白いです。これからも積極的に参加して、楽しみたいと思います。

最後に問題です *問題 ○→6→○→6 6→○→6 6 6 ○に入る数字は何でしょうか？

解答は編集後記に記載しています。

(記事：九蓮宝燈)



初めて○○を食べた歴史上の人物

私たちが普段食べている物には意外な人物がかかわって、世の中に広まったことを知っていますか？

今回は私たちのよく知る歴史上の人物が最初に食べたとされる食べ物を紹介していきたいと思います。

始めに子供のおやつから皇室御用達のお菓子でもある「金平糖」。実は日本古来のお菓子ではなく、ポルトガルの「コンフェイト(Confeito)」という砂糖菓子がもとになっています。このコンフェイトを日本で最初に食べたのが、あの織田信長と言われています。戦国時代にポルトガルの宣教師が織田信長に面会した際に献上し、それを食べた信長は大喜びしたと記述に残っている程です。

次に今年の猛暑でも売れに売れた「ビール」。日本人がビールと最初に出会ったのは享保9年(1724年)の事。オランダから来た使節団が献上品として八代将軍・徳川吉宗に「ビール」を献上したことで世に知られたとされています。

今回調査をしてみて今まで食べていた物が昔から食べられていた事に驚いたのと同時によく知る歴史上の人物の意外な一面を知れて楽しかったです。

(記事：茶々 /アオバヅク)

年賀状印刷承ります

いつも印刷工房おむ・ねっとをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。2019年も後半に突入し、朝晩の気温の変化に体調を崩さないように気を付けながら、作業に励んでおります。

今月から印刷工房おむねっとでは、毎年恒例の年賀状印刷の受付を開始致しました。令和2年の干支は「子」、ねずみですね。今年もメンバーが趣向を凝らしたオリジナルのイラストを使用し、ビジネスシーンにも使えるものからお友達、御親戚にも送れる愛くるしいものまで、様々なデザインのものをご用意しております。もちろん干支なしのシンプルな年賀状も多数ございます。

申し込み締め切りは 12月 23日 までとなっております。

パンフレットはホームページからも閲覧可能です。

中々会えないあの人に、たまには年賀状を送ってみませんか？皆様からのご注文をお待ちしております！

(記事：みなづき2号)

2020年子年 年賀状印刷 受付中

オリジナルデザインの年賀ハガキをお手頃価格でご提供いたします

枚数	料金 (カラー印刷代 税別)
10枚	1,640円
50枚	2,031円
100枚	2,727円

※ハガキ料は含まれておりません
インクジェット用紙は2枚までご利用ください

※自作オリジナル年賀状の作成も！
- ご家族、お子様のステップ写真
- お好きなイラストデザイン・文章など
※お申し込みは こちらから！

印刷工房おむ・ねっと

就労支援センター Om-net
〒066-0027 北海道千歳市末広4丁目1番13号
TEL 0123-25-6539

神社の参拝方法

みなさんはお祭りや初詣などで神社を訪れた際、どのように参拝していますでしょうか。神社の方によると、昨今では「どうやって参拝したらよいかわからない」「できるだけ丁寧に参拝したい」などの問い合わせを沢山いただくのだそうです。しかし神社に参拝する際の作法には厳格なきまりはありませんし、神様に敬意を表し心を込めて参拝することができればそれで十分なのだそうです。地域や神社によってそれぞれ特色はありますが、ここでは一般的な参拝方法を紹介します。

- ① 最初に鳥居をくぐる際は、一礼してからくぐると丁寧なくぐり方になります。
- ② 心身を清める手水舎(ちょうずや・てみずや)がありますので柄杓を使い、両手と口を清めます。口をすすぐときは柄杓に直接口をつけずに、水を片方の手に注いで清めましょう。口に運んだ手をもう一度清め、最後に水の入った柄杓を立てて柄に水を流してから伏せて置きましょう。
- ③ 参道を歩いて進みますが、中央は神様の通り道なので避けて通ります。中央を横切るときには軽く頭を下げながら通ると敬意を表すことができます。
- ④ お賽銭箱の前に来たら会釈をし、神様への真心のしるしとしてお賽銭を入れます。お賽銭の額はいくらでもいいです。二礼二拍手一礼をし、終わったら会釈をして退きます。
- ⑤ 最後に鳥居をくぐって出る時も、社殿の方に向き直って一礼すると良いです。

秋の行楽や正月の初詣などで参考にしていただけましたら幸いです。

(記事：Riri)

編集後記

●自分的には好きな季節、無理をせずスポーツなどを楽しみたいです。

(九蓮宝燈)

解答：1→6→16→66→166→666 1円+5円+10円+50円+100円+500円

●私もここ数年、年賀状を送っていない気がします。今年はどうしようか考え中です。(みなづき2号)

●初めて参加しました。記事は共同で作成しましたが皆に迷惑かけずにできるようになりたいです。(茶々)

●「あの日」から今年で1年。色々な天災が多くなっているので防災グッズの再確認を！(アオバヅク)

●今年の千歳神社祭りでは上記の通りに参拝した後、美味しいものをたくさん食べて満足でした。(Riri)

☆お問い合わせ・見学のご相談等は、こちらへお気軽にどうぞ！

就労支援センター
Om-net
おむ・ねっと

社会福祉法人 せらび
所在地：〒066-0027
TEL: 0123-25-6539
FAX: 0123-25-6613

就労支援センター Om-net(おむ・ねっと)
北海道千歳市末広4丁目1番13号
e-mail: om-net1363@therap.or.jp
Web: http://www.therap.or.jp/omnet

